

**国立研究開発法人土木研究所 任期付研究員 公募**  
**(土砂管理研究グループ 研究員)**

**職 名：**土砂管理研究グループ 火山・土石流チーム 研究員（3年間）  
（5年まで任期を延長する場合があります。）

**勤務場所：**国立研究開発法人土木研究所 つくば中央研究所（茨城県つくば市）

**募集人員：**1名

**着任予定時期：**平成31年4月1日以降のできるだけ早い時期

**応募締切：**平成30年11月8日（木曜日）17時必着

**募集の背景：**気候変動の影響を受け、これまでに経験したことのない豪雨を記録し土石流が多発する事例がみられる。また、火山噴火時には火山灰の堆積により流域の水文・流出条件が変化し、土石流が発生しやすくなる。このような想定を越える豪雨となった場合や流域の条件が大きく変化した場合の土石流の発生予測、氾濫範囲予測を適切に実施し、住民の警戒・避難につなげていくことが求められる。このため、土木研究所土砂管理研究グループでは、雨水の山地斜面への浸透と崩壊メカニズム、土砂流出メカニズムの解明に取り組むとともに、山地流域や火山灰の堆積地における流出解析モデルを検討しており、雨水の山地斜面への浸透や土砂流出について高い専門性ならびに資質を有する研究者を募集する。

**職務内容：**雨水の山地斜面への浸透と崩壊メカニズム、土砂流出メカニズムを、山地流域での水文観測や土石流発生時の痕跡水位の調査等を通じて検討する。また、対象とする地域に適用可能な流出解析モデル等の検討を、現地調査・実験・解析等を通じて行う。

**応募条件：**1) 博士の学位取得者、または採用日までに博士の学位を取得する見込みのある者。  
2) 土砂災害に関する専門知識ならびに研究実績を有する者（雨水の山地斜面への浸透や土砂流出に関する専門知識を有すること）  
3) 業務遂行に必要な日本語能力を有する者。  
上記1)～3)を満たすことを条件とする。

**待 遇：**(平成30年9月現在)

- ①勤務日・勤務時間：月～金曜日 8:30～17:15（フレックス制度あり）。
- ②給与：当所規程による。（初任給は経験年数等による。）  
※参考：月額 381,640 円～455,880 円（俸給及び地域手当を含む）  
この他に通勤手当、時間外勤務手当等を支給  
ボーナス(賞与)は年 2 回(6 月、12 月)
- ③空きがある場合には、公務員宿舎へ入居可能。
- ④年次休暇：採用年は 15 日（平成 31 年 4 月 1 日採用の場合）、翌年からは 20 日。  
20 日までは翌年に繰り越し可能。
- ⑤特別休暇：夏季休暇 3 日間、他規程あり。

**選考方法：**書類審査(一次)、面接(二次)に基づき、応募条件を満たすもののうちから、応募条件に掲げた知識・研究経験、研究目的の理解度、研究意欲に最も優れた者を選考する。  
なお、面接は 11 月中旬頃に土木研究所つくば中央研究所（茨城県つくば市南原 1 番地 6）にて行う。

**提出書類：**様式自由、書類は全て A4 サイズ、

(1)履歴書

(2)業績書

(3)卒業証明書（最終学歴）

(4)成績証明書（最終学歴）

(5)研究論文リストと代表論文 3 編

代表論文 3 編のうち、少なくとも 1 編は、応募条件 2) に該当する論文を添付・明示すること。

(6)業務に関する本人の抱負（2,000 字以内）。

なお、応募書類は返却しません。

**書類提出先、問い合わせ先：**

〒305-8516 茨城県つくば市南原 1 番地 6

国立研究開発法人土木研究所 企画部研究企画課 西村

封筒に「任期付研究員応募書類在中」と明記の上、書留で郵送のこと

TEL:029-879-6751、FAX:029-879-6752、E-mail:kikaku@pwri.go.jp

以上